

## ＜編集部に＞の訳

- W: こんにちは、マイアー君！ いいニュースよ！ あなたのふるさとへ行ってらっしゃい。
- M: 本当ですか？ 久しぶりにまた、ジンゲンにいる両親のところへ遊びに行きたいと思っただけなんですよ。
- W: じゃあボーデン湖についてのレポートを書いてちょうだい！ ジンゲンから近いでしょ！
- M: 喜んで、編集長！
- W: で？ ふるさとレポートはできあがった？
- M: そうですね、ボーデン湖のことをよく知っていたりそこに住んでたりすると、花の島マイナウや、湖に浮かぶ小さな島に作られた町リンダウへ出かけると、当然のことながらめったにありません。夏はあまりに多くの観光客がやって来ますから。
- W: そうなの。
- M: いずれにせよ湖の周りに住んでいる人たちは、どこか静かなちよっとした場所を知っているんです。押し寄せる観光客から逃れることができようなね。
- W: そういう秘密の情報もあるってことかしら？
- M: 当然です！ でももちろん教えたりはしませんよ。
- W: じゃ、何を教えることができるっていうの？ 何を話したいの？
- M: そうですね、とにかく船で湖を横断するのはお勧めです。天気によければなおさらです。そういうときは、オーストリアやスイスに足を伸ばすのも楽しいと思いますよ。
- W: オーストリアでは、毎年フェステイヴァルのようなものが開かれるんじゃないかな？
- M: 夏になると湖の周りではたくさんフェステイヴァルが開かれますが、おそらくブレーゲンツ・フェステイヴァルのことをおっしゃってらるんじゃないですか？
- W: そのとおり！
- M: あればぜひ見たい価値がありますよ。小さな人工の島の上につくられた屋外劇場があるんです。つまり公演がいわば水の上で行われるというわけですね。
- W: ほかにどんなフェステイヴァルがあるの？

M: とくに大きいのは、コンスタツで開催されるボーデン湖フェステイヴァル、それにほくの故郷ジンゲンで開かれるジャズ・フェステイヴァルですね。このジャズ・フェステイヴァルは、ヘーガウ山地のホーエントヴィール山の上にある廃墟で行われます。それはいつもほんとに独特の雰囲気なんですよ。ボーデン湖フェステイヴァルは毎年コンスタツで開かれるんですが、音楽やダンスが盛りだくさん。締めくくりにはいつも湖の上空に大きな花火が打ち上げられるんです。

## ＜雑誌記事＞の訳

## ボーデン湖

ボーデン湖は、ドイツにおける観光の中心地のひとつで、ドイツ、オーストリアそしてスイスに挟まれたところに位置しています。湖は、夏になるとたくさん船が航行しますから、南岸のスイス、あるいは東岸のオーストリアへ簡単に足を伸ばすことができます。ボーデン湖は、自然にあふれ、保養に適した地域で、スポーツや余暇を楽しむためのすばらしい機会を提供してくれます。夏には、水浴をしたり、数えきれないほどのヨットやサーフボードを湖上に見ることができただけでなく、自転車やインラインスケートやサイクリングロードを走って湖の周囲をぐるりと回りながら、すばらしい自然の風景を楽しむこともできます。天気がよければ、アルプスの雄大なパノラマを眺めることもできるのです。

旅行者を惹きつける中心地のひとつは、マイナウ島です。それはコンスタツ郊外のこの湖の中に絵のように美しく浮かんでいます。島では色鮮やかに珍しい種類の花々やエキゾチックな植物に感嘆の声をあげることでしょう。8月になると多くの人たちが、ボーデン湖フェステイヴァルに参加するためにコンスタツにやって来ます。この祭りは、伝統的にスイスの町クロイツリンゲンと一緒に開催され、湖の両岸から湖上に打ち上げられる花火で幕を閉じます。

リンダウは湖に浮かぶ小さな島の上に作られた町で、中世の建築物が見られます。ここからオーストリアの国境およびブレーゲンツまでは、ほんの数キロしか離れていません。ブレーゲンツでは、ここにしかないような野外劇場で毎年ブレーゲンツ・フェステイヴァルが開催されますが、その野外劇場は湖に浮かぶ人工の島の上に設けられています。

(トーマス・マイアー)